

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年2月3日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	徳島県	代表者名	知事 飯泉 嘉門
担当者部署	政策創造部地方創生局地域振興課	連絡先電話番号	088-621-2725
担当者役職		担当者氏名	
住所	770-8570 徳島県徳島市万代町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石山 アンジュ
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	ご講演では、先進事例の紹介だけでなく、これから求められる価値観や社会のあり方について、詳しくご説明いただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月24日	14時45分	15時45分		60
3-2. 派遣場所	会場名	アスティとくしま・ときわプラザ		最寄駅	徳島駅
	所在地	徳島県徳島市山城町東浜傍1-1			
	最寄駅からの交通手段	バス(約15分)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	一般	120人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	少子高齢化・人口減少による労働力不足が進む中、ICTやIoTなどの革新技術をどのようにに活用し、生産性の向上、及び、新産業や新サービスを創出するかが課題である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	地域住民等の啓発	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	ICT(愛して)とくしまフォーラム内での基調講演(1時間)。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	参加者ひとりひとりがシェアリングエコノミーを通じて「自分(自社)なら何ができるか」と、これからの新しい産業やサービスについて、着想を得たり、考えるきっかけとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> その他
改善又は解決されなかった内容	なし	
持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果は別添のとおり。 有効回答65件中、「有意義だった」又は「大変有意義だった」とした回答が62件あった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	実践的なICT人材の育成。地場ICT産業の持続的な発展、及び、徳島を拠点としたワーキングスタイルの確立。ICT、クリエイティブ産業の集積。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

